

キリングroup持続可能なサプライヤー規範 チェックリスト

当社は、以下、内容の遵守に努めるとともに回答に相違ないことを確認いたします。

No.	カテゴリー		設問	回答	コメント ※ビジネスの特性上、該当しない場合は「いいえ」を選択肢、該当しない理由を記載下
1	安全・安心	製品品質と安全	原材料の調達から製商品の研究・開発・製造・物流・販売後において、安全性確保を最優先として科学的データの適正な扱いと厳正さを担保し、各国の法令などで定める安全基準およびキリングroup各社の要求基準を満たしている。		(いいえの場合)
		原材料の安定調達	自社および上流のサプライチェーンを把握すると共に、サプライチェーン上のハザードおよび供給途絶リスクを把握し、対処している。		(いいえの場合)
2	人権	児童労働 (国内法が例外を認めていない限り、ILO第138号条約および第182号条約に準拠)	最低就業年齢（15歳、一部途上国では14歳）または、義務教育を修了する年齢のいずれか高い方の年齢に満たない児童を雇用していない。		(いいえの場合)
			18歳以下の若年労働者に肉体的、精神的発達を損なうような就労をさせておらず、就学の機会を奪っていない。		(いいえの場合)
		強制労働 (ILO第29号条約および第105号条約に準拠)	労働者に自由意思の合意のもと、文書化された雇用条件に基づいて雇用している。		(いいえの場合)
			労働者に強制労働、奴隷労働、債務労働、囚人的労働など、あらゆる形態の現代奴隷をさせていない。		(いいえの場合)
			労働者に自由に離職する権利、移動する権利のために、労働者にパスポートなどの法令で認められた身分証の預託を要求せず、会社が提供する宿泊施設の利用などの強制していない。		(いいえの場合)
			労働者に雇用者、または採用プロセスに関与する個人、企業、人材斡旋業者や労働仲介業者に対し、雇用の獲得に関連した不当な手数料や保証金を支払わせていない。		(いいえの場合)
		結社の自由・団体交渉権 (各国の労働法規、またはILO第98条に準拠)	結社の自由と団体交渉権を認めている。		(いいえの場合)
			組合員およびその代表者、人権擁護者に対する報復や脅迫、威嚇、物理的または法的な攻撃を行っていない。		(いいえの場合)
		公平かつ平等な待遇 (ILO第111号条約に準拠)	求人・雇用面で、人種、肌の色、民族、国籍、社会的身分、門地、性別、障害の有無、健康状態、宗教、思想、信条、性的指向、性自認、年齢、妊娠、婚姻状況、労働組合へ加入の有無、出身国および職種や雇用形態の違いなどに基づくあらゆる差別を行なっていない。		(いいえの場合)
		人道的な扱い・ハラスメント	労働者の人権を尊重し、体罰や懲戒処分等の脅し、あるいは肉体的、性的、人種的、心理的、言葉によるものを含め、労働者に対するあらゆる種類のハラスメント（嫌がらせ）、脅迫、いじめ、虐待を厳しく禁止している。		(いいえの場合)
		労働時間および休日	労働者が、関連する法令および業界基準に基づいて就業を行うことや、休憩・休暇・休日を取得することを保証している。		(いいえの場合)
			時間外労働は必ず労使の合意のもとで行われ、割り増し賃金を支払っている。		(いいえの場合)
		賃金と手当	各国の法定最低基準に合致あるいは上回る賃金を確保し、生活賃金の達成に努めている。		(いいえの場合)
			超過勤務手当や法定給付を含むその他の手当を支払い、労働法規などに違反する賃金減額を行っていない。		(いいえの場合)
			労働者に対し、控除を含めた賃金の内容が明確に分かる給与明細書を発行しており、すべての賃金は、期限内に全額を労働者に直接支払っている。		(いいえの場合)
			同一労働同一賃金、同一機会の提供のほか、女性に特化した健康・安全リスクの除去など、権利を尊重する取り組みを推進している。		(いいえの場合)
脆弱性の高い人たちの権利 土地の権利	土地の取得、水源の利用をする際には、地域コミュニティに自由意思による、事前かつ十分な情報に基づいた上で合意形成をしている。		(いいえの場合)		
	アクセスしやすく、信頼できる公正な苦情処理プロセスを通じて、従業員、契約社員、業務委託先従業員、自社のサプライチェーン、地域住民などのすべてのステークホルダーのために救済の権利を提供している。		(いいえの場合)		
苦情処理メカニズムの設置	報復行為を禁止し、通報者を報復行為から保護する仕組みがある。		(いいえの場合)		
			(いいえの場合)		
3	安全衛生・健康	安全な労働環境の提供	職場の安全に対するリスクを定期的に評価し、適切な設計や技術・管理手段をもって安全を確保している。		(いいえの場合)
			職場において人体に有害な生物や化学物質および騒音や悪臭などに接する状況を把握し、適切な対策を講じている。		(いいえの場合)
		住宅状況とプライバシー尊重	最低限、飲料に適した水、適切な照明、温度、換気、水道と石鹸を備えた衛生設備、個人用防護具等の備品が整った職場を提供している。		(いいえの場合)
			労働者に提供される住宅・寮の施設は、関連法規や条例に定められた基準に沿って建設・維持され、衛生的で安全な環境とプライバシーの確保が担保されている。		(いいえの場合)
4	環境	防災管理	生命・身体 の安全を守るため、発生しうる災害・事故・感染症などを想定の上で、緊急時の対応策を準備し、職場内に周知徹底している。		(いいえの場合)
		環境保護と再生	環境、自然、生物多様性の保護に関して、すべての必要な認可、登録を取得・維持し、その報告ガイドラインに従い、いかなる時も遵守の状態を保っている。		(いいえの場合)
		持続可能な生物資源の利用	持続的な生物資源利用について目標を設定し、持続可能な農業・林業等の拡大や利用に努めている。		(いいえの場合)
		持続可能な水質資源の利用	製造・生産における節水など、持続的な水利用について目標を設定してその達成に努めている。		(いいえの場合)
		持続可能な容器包装資材の利用	持続可能性の高い原料を使用し、リサイクル性が高く、LCAの低い容器包装での提供など環境負荷を低減することを努めている。		(いいえの場合)
		気候変動への対応	国際的に要求される目標水準（例：SBTi）を踏まえた全社規模の温室効果ガス削減目標を設定し、自らおよび関連するサプライチェーン上流からの温室効果ガス排出量の把握と削減に努めている。		(いいえの場合)
5	誠実なビジネス	汚染防止と廃棄物削減	水や土壌、海洋、大気などの汚染や健康被害を防止し、廃棄物、排水、排出ガスを法規に従って適切に処理している。		(いいえの場合)
		腐敗行為	直接・間接を問わず、権限を濫用して不正な利益を得るあらゆる行為（贈収賄、不正な 利益を得るためのファシリテーション・ペイメント、過剰な接待・贈答品の授受、リベートやキックバックの不正收受等の横領行為、談合や癒着等の不正競争、強要、詐欺、資金洗浄、脱税等）に関与・加担していない。		(いいえの場合)
		贈答品・接待	ステークホルダーとの関係において、過剰な接待・贈答品の授受などの利益の供与や受領を行っていない。		(いいえの場合)
		利益相反	取引において、自らの役員・従業員と取引先との役員・従業員との間に利益相反関係があった場合の対応方針がある。		(いいえの場合)
		公平な競争	公平・公正・透明・自由な競争を行っている。		(いいえの場合)
		記録・情報公開	すべての取引を透明性をもって実施し、適用される法律や規制を遵守し、正確に記録し更新を行っている。		(いいえの場合)
			法令などで公開を義務付けられているか否かを問わず、ステークホルダーに対して積極的に情報提供・開示を行っている。		(いいえの場合)
		情報財産の保護・知的財産の尊重	適用されるデータプライバシー法および規制の要件を満たし、顧客・第三者・自社の労働者の個人情報並びに機密情報を適切に管理・保護している。		(いいえの場合)
	自社の知的財産を適切に利用し、他社の知的財産権を尊重し侵害しないよう取り組んでいる。		(いいえの場合)		
6	適正飲酒	適正飲酒	飲酒運転事故の防止、20歳未満の者や妊産婦の飲酒防止など適正飲酒の取り組みを実践している。		(いいえの場合)

年 月 日

住所
会社名

氏名

記入者：

部門責任者：

部門責任者の承認の上ご提出してください。

第3版：2024年2月